大谷小中学校　グランドデザイン

学校教育目標

ふるさとで心豊かに学び、未来につながる力を身につけた、たくましい児童生徒の育成
～　９年間で一人ひとりに夢と社会に生きる資質・能力を育む　～

目指す児童生徒像

- ○ 未来につながる確かな学力を身につけた児童生徒
- ○ 心豊かに学ぶ、たくましい児童生徒
- ○ 自らの健康と安全に積極的に取り組む児童生徒
- ○ ふるさとに誇りをもち、広い視野に立って社会に貢献する児童生徒

義務教育学校の理念

１年生～９年生の
子どもたちが

前期後期課程の
教職員と

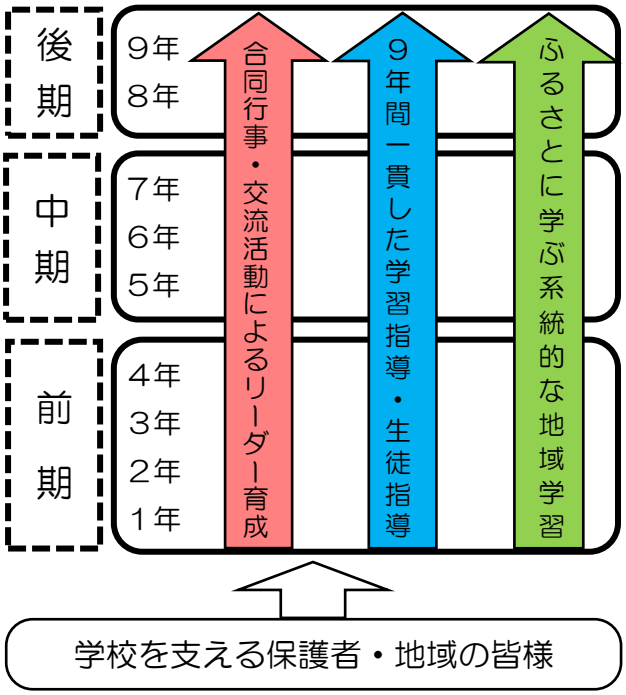
ひとつの学校で

共に学び合う

共に支え合う

共に喜び合う

ひとつの PTA に
見守られながら



大谷地区のよさ

大谷地区の「ひと、もの、こと」を最大限に生かした「ふるさと教育」
（地域とつなぐ）

義務教育学校のよさ

前後期課程一貫した学校運営による、９年間の系統的・継続的な指導
（９年間をつなぐ）

少人数のよさ

個に応じた指導で心を磨き、体を鍛え、確かな学力を育成
（一人一人をつなぐ）

ふるさと大谷地区の恵まれた自然・歴史・伝統文化に学ぶ

	前期ブロック ４年生をブロックリーダーとして 【学習や生活の基礎づくり段階】	中期ブロック ７年生をブロックリーダーとして 【前後期課程接続の強化段階】	後期ブロック ９年生をブロックリーダーとして 【義務教育学校の充実の段階】
重点指導内容	○基本的な生活習慣の確立（挨拶、掃除、早寝早起き、朝ごはん） ○基本的な学習習慣の確立（話し方・聞き方、学習用具の準備、家庭学習の仕方） ○認定こども園(大谷保育所)との交流・連携	○教員の専門性を生かした授業づくり ○教科の特性を踏まえた系統的学習 ○学習意欲の向上 ○自主・自立の態度の育成 ○自己評価力の育成 ○他校との交流・連携 ○地域との連携強化	○個性・能力の一層の伸長 ○社会性・表現力の育成 ○進路目標の実現 ○生徒会活動・学校行事等通した学校リーダーの育成（自己有用感の向上） ○他校との交流・連携 ○高校との交流・連携 ○地域との連携強化